

## 令和4年度 岡山学芸館高等学校 選抜1期入試【1月28日】 解答解説（英語）

**1** 聞き取り検査では、絵や表を使った問題、紹介文を完成させる問題、短めの会話や英文についての質問に対する答えを選ぶ・書く問題などが出題されました。重要と思われるところはメモにとりながら聞きましょう。

問題A 【正解】(1) ウ (2) イ

【放送文と和訳】

(1) ア Mike and Keiko are swimming in the pool.／イ Mike and Keiko are reading books.／ウ Mike and Keiko are playing the guitar.

(訳) ア マイクとケイコがプールで泳いでいます。／イ マイクとケイコが本を読んでいます。／ウ マイクとケイコがギターをひいています。

(2) ア July is the coldest month of these four months.／イ The hottest month of these four months is September.／ウ In June, it's as hot as in July.

(訳) ア 7月が、これらの4か月の中でいちばん寒い月です。／イ これらの4か月の中でいちばん暑い月は9月です。／ウ 6月は、7月と同じくらい暑いです。

問題B 【正解】(あ) fifteen (い) understand (う) Tuesday

【放送文と和訳】

A: Aisha, how long have you played *go*? / B: For fifteen years. / A: Oh, so long? You're great! Why did you start playing it? / B: Because I was a big fan of a Japanese manga about *go*. I wanted to understand the story better. Now I play *go* with people in this town every Tuesday. That's a lot of fun.

(訳) A: アイシャ、あなたはどれくらい碁をしていますか。／B: 15年間です。／A: おお、そんなに長く? あなたはすごいですね! なぜあなたはそれを始めたのですか?／B: 私は日本の碁の漫画の大ファンだったからです。私はその話をよりよく理解したかったのです。現在、私は毎週火曜日にこの町の人たちと碁をします。それはとても楽しいです。

問題C 【正解】(1) イ (2) ウ

【放送文と和訳】

(1) A: Have you finished your homework, Ken? / B: Yes, I have. / A: Then let's go shopping in the afternoon. / B: I'm sorry, I can't. I am going to play soccer with my friends. / Question: What is Ken going to do in the afternoon?

(訳) A: あなたは宿題を終えたかしら、ケン?／B: うん、終えたよ。／A: じゃあ、午後買い物に行きましょう。／B: ごめん、行けないんだ。友だちとサッカーをする予定なんだ。／質問: ケンは午後何をする予定ですか。

(2) A: Do you know any students who like baseball? / B: I don't know. Why do you ask that, Bill? / A: Our baseball team has only seven members. We cannot play in a game. / B: I see. You need two more members. / Question: How many members are there on Bill's baseball team now?

(訳) A: 野球が好きな生徒を知っている?／B: 知らないわ。なぜそのことを聞くの、ビル?／A: ぼくたちの野球部は7人しか部員がいけないんだ。試合でプレーできないんだよ。／B: なるほど。あなたたちはあと2人部員が必要なのね。／質問: ビルの野球部には今、何人の部員がいますか。

問題D 【正解】① ア ②(1) (例) e-mails (2) (例) we can send pictures with e-mails easily

【放送文と和訳】

Last month, I got a letter from one of my friends for my birthday. The letter paper was my favorite color. I felt very happy to read the letter. Today, people often send e-mails, but they don't write letters. I know e-mails are more useful than letters, but I like letters better and often write them to my friends and my family members. I feel warm when I read a letter written by hand. Which do you like better, letters or e-mails? And why?

(訳) 先月、私の誕生日に友だちの1人から手紙をもらいました。その便せんは私の大好きな色でした。私はその手紙を読んでとてもうれしく感じました。今日、電子メールをよく送りますが、手紙は書きません。電子メールの方が手紙よりも便利だとわかっていますが、私は手紙の方が好きで、よく友だちや家族に手紙を書きます。私は手書きの手紙を読むと温かく感じます。あなたは、手紙と電子メールのどちらが好きですか。そして、それはなぜですか。

**2** 資料(ちらし)を含む対話文読解の問題です。適語選択、語形変化、適語句補充、内容真偽の問題で構成されています。ちらしなどを読むときは、日時や条件などの細かい情報にも気を配りましょう。

【正解】① ウ ② ア ③ taking ④ (例) where the culture center is ⑤ エ

【全訳】

あなたのオリジナルゲームを<sup>(a)</sup>作ろう／来年1月より、中高生対象のプログラミング講座をカルチャーセンターで開く予定です。この講座では、受講生それぞれが3か月で1つのゲームを作ります。ゲーム制作者のカワノさん、VRの教授であるニシムラ先生が指導します。／もしプログラミングについてもっとたくさん学びたいと思うなら、是非参加してください!

日時: 1月8日(土)～3月26日(土) 毎週土曜日の午後3時から午後4時30分/場所: カルチャーセンター3階コンピューター室/料金: 12,000円/\*ご自身のコンピューターを持ってきていただく必要はありません。/\*詳細は <http://youth-center.co.jp/lesson/game01.html>

タク: ディーパ、学校のプログラミング授業を楽しんでいるかい?／ディーパ: ええ、でも、「もっと学びたい」と思うことはあるわ。実は、私の国の学校ではプログラミングのコースがあったの。私は、授業で先生が教えてくださったことの多くを<sup>(b)</sup>すでに学んでいるのよ。／タク: ああ、なるほど。ぼくにとっては、何か新しいことを学べるので、その授業はとても<sup>(c)</sup>わくわくするよ。だから、ぼくももっとたくさん学びたいんだ。ディーパ、このちらしを見て。来年、プログラミング講座が開かれるんだ。ぼくとそれを<sup>(d)</sup>受講するのはどう?／ディーパ: よさそうね! あなたはこの人物、カワノさんを知っている? 彼女は有名な?／タク: もちろん彼女のことは知っているよ。彼女は日本でいちばん有名なゲーム制作者の1人だよ。インターネット上で、たくさんの人々が彼女のゲームをして楽しんでいるよ。彼女はぼくの大好きなテレビゲームの制作者でもあるんだ。／ディーパ: まあ、彼女はすごいよね。もう1人の先生、ニシムラ先生は、大学教授なのね。そんなすばらしい人たちが私たちに教えてくれるのね。それはすばらしいわ! 私はこの講座を本当に受講したいわ。ところで、あなたは<sup>(e)</sup>カルチャーセンターがどこにあるのか知っているかしら? 私はそれを知らないの。／タク: 市民プールの近くにあるよ。高くして白い建物だよ。そこには駐輪場がないから、バスで行く方がいいね。駅からバスで約15分だよ。／ディーパ: わかったわ。一緒に行けるといいわね。

【解説】

① ちらしの2～3行目に「この講座では、受講生それぞれが3か月で1つのゲームを作ります。」とあることから、ウのCreate「作る」が適切。

② (い) 直前の文でプログラミングのコースがあったことを述べているので、「私は、授業で先生が教えてくださったことの多くをすでに学んでいます。」と考える。already「すでに」を入れる。

(う) because以下に「何か新しいことを学べる」とあるので、exciting「わくわくする」を入れる。

③ 直前に前置詞のaboutがあるので、動名詞(動詞のing形)にする。How about～ing?で「～してはどうですか。」という意味。

④ 直後でタクがカルチャーセンターの場所を答えているので、「あなたはカルチャーセンターがどこにあるのか知っていますか。」という意味の文にする。whereを使った間接疑問(where+主語+動詞～)の形で表す。

⑤ タクが最後の言葉で「駅からバスで約15分です。」と言っているので、エ「カルチャーセンターには駅からバスで行くことができます。」が正しい。

**3** 適語句補充問題です。空所の前後の内容とピックアップされている日本語をもとに、空所にどのような内容を入れたらよいかを考えましょう。英訳しづらい日本語は、まず英語にしやすい表現に読みかえてみましょう。

【正解】① (例) must[have to] come[go] to school ② (例) clean the[our] school

【解説】

① 「登校日」を説明する文にする。「あなたはこの日に学校に来[行か]なければなりません。」と考える。「～しなければならない」はmustかhave to～を使って表す。「学校に来る[行く]」はcome[go] to school。

② 「校内清掃」を説明する文にする。「学校を掃除する」と考え、clean the[our] schoolとする。

4 複数の人物の発表をもとにした読解問題です。それぞれの発表の要点をつかみ、適語補充、文整序、適語選択、適文選択などの問題に答えます。

【正解】① change ② (1) (例) (値段が)高い[高価だ] (2) (例) 洗うのが難しい  
③ ウ→ア→イ ④ エ ⑤ イ

【全訳】

■ 発表

ブラウン先生：今年、制服についての校則に<sup>(a)</sup>変化がありました。男子と女子の両方が、今はズボン型の制服を着用できます。これについてどう思いますか。また、制服が必要だと思いますか。マホから始めましょう。／マホ：私はズボンを着用できてうれしいです。私は自転車で通学し、スカートで自転車に乗るのは危ないこともあります。私は男子のようにズボンを着用したいと思っていました。また、冬に、スカートよりもズボンの方が暖かいです。学校の制服については、あった方がいいと思います。制服がなければ、私は毎日、学校で着る他の服がたくさん必要です。私は毎朝、何を着るべきか考えなければなりません。／ブラウン先生：ありがとう、マホ。スカートは自転車の車輪に巻き込まれることがあり、自転車で通学するにはよくないと聞いたことがあります。次は、あなたの意見を共有してください、ジム。／ジム：女子の制服についてはあまり考えていませんでした。しかし、マホの意見を聞いて、制服の<sup>(b)</sup>変化は女子にとってよかったと思いました。彼女たちが安全に自転車に乗ればいいなと思います。学校の制服については、ぼくは必要ないと思います。<sup>(c)</sup>理由が2つあります。ぼくは背が高くなっているので、この2年で制服を2回買いました。ぼくは古いものを、それぞれたったの6か月しか着ていません。学校の制服は値段が高いため、母に新しいものを買ってくれるように頼むことが申し訳なく感じます。また、学校の制服は家で洗うことが難しいです。ぼくは簡単に洗うことができる服を着たいです。／ブラウン先生：なるほど。ジムの意見はおもしろいですね。では、エマの話聞きましょう。／エマ：マホの意見は理解できますが、私はスカートを着用するのが好きです。私たちの学校の制服のズボンは、私にとってはあまりかっこよくありません。だから、私は学校の制服のスカートを着用します。<sup>(d)</sup>マホのようにズボンを着用したい生徒もいます。私のようにスカートを着用したい生徒もいます。もしどちらの制服を着るべきか選ぶことができれば、みんなが幸せです。私たちはズボンかスカートを選ぶことができます。私は、そのことがいちばん大切だと思います。だれもが自分の大好きな服を選べるべきです。だから私は、制服は必要だと思います。だれもが同じ服を着用する必要はありません。もし自分たちに学校の制服の色が似合わないと思うなら、<sup>(e)</sup>異なった色を選べるべきです。／ブラウン先生：エマの気持ちはわかります。大好きな服を着ると気持ちいいです。自分が着る服を選ぶことは、あなたたちにとって大切です。生徒たちが制服に関する校則を変えたいと思い、教師たちと何度も話したと聞いています。自分自身の意見を持って、それらを他の人たちと共有することがとても大切だということ覚えておいてください。

■ ダイチのノートの一部

女子のズボン：理由：発表者／賛成：・自転に乗るときにスカートを着用していることは危険なことがある。 ・冬はスカートの方が<sup>(a)</sup>寒い。：マホ／賛成：彼は女子たちが<sup>(b)</sup>安全な方法で自転車に乗ることを願っている。：ジム／反対：彼女はスカートが好きだ。 ・学校の制服のズボンが好きではない。：エマ／感想：ぼくはエマの意見に賛成します。ぼくは学校で自分の大好きな服を着たいです。<sup>(c)</sup>自分たち自身で、学校で何を着るか決められるようになればいいと思います。

【解説】

- ① 1つめの空所のあとの文に「男子と女子の両方が、今はズボン型の制服を着用できます。」とある。また、2つめの空所のあとの文に「彼女たちが安全に自転車に乗ればいいなと思います。」とある。これらは学校の制服として、女子もズボンを着用できることになったという「変化」について述べられたものなので、changeを入れる。
- ② 続くジムの発言の内容をまとめる。1つめの理由は「制服は値段が高い」ということで、2つめの理由は、最後の2文のAlso、～の内容から「制服は家で洗うことが難しい」ということだとわかる。
- ③ 代名詞が指す内容に注意しながら順番を考える。Some ～。Others .... で「～する人もいれば…する人もいる。」という意味なので、ウ→アの順番と考える。イの文の主語のeveryone がウのSome とアのOthers をあわせた「みんな」と考え、アのあとにイを続ける。
- ④ (え) 同じ文の前半に「もし自分たちに学校の制服の色が似合わないと思うなら」とあることから、「異なった色を選べるべきです」と考え、differentを入れる。  
(お) マホの発言の4文目に「冬に、スカートよりもズボンの方が暖かい」とあることから、「彼女は冬にスカートを着用してより寒く感じます。」と考え、colderを入れる。  
(か) ジムの発言の3文目に「彼女たちが安全に自転車に乗ればいいなと思います。」とあることから、「彼は女子たちが安全な方法で自転車に乗ることを願っています。」と考え、safeを入れる。
- ⑤ 1文目でダイチは「ぼくはエマの意見に賛成します。」と述べていることに注目し、エマの意見と同内容のものを選ぶ。イ「自分たち自身で、学校で何を着るか決められるようになればいいと思います。」が、エマの発言の後半で述べられている、「だれもが同じ服を着る必要はない」という意見と合う。

5 長文読解問題です。適文選択、適語補充、整序英作文、内容真偽などの問題で構成されています。総合的な読解力が求められます。また、本文の語数が多いので、読むスピードも求められます。

【正解】① (1) (例) 消えて (2) (例) 広がる ② エ ③ ア  
④ a lot of bamboo makes our life better ⑤ ウ、オ (順不同)

【全訳】

あなたはラーメンが好きですか。ラーメンにはたいい、メンマが入っています。メンマが何から作られるか知っていますか。メンマはタケノコから作られます。日本で食べられるメンマのほとんどは、中国などの外国から来ています。しかし、最近では、日本製のメンマの量が増えてきています。それはなぜでしょうか。日本の竹をたくさん使わなければならないからです。

長年、日本人は皿、家具、建物などの日用品を作るのに竹を使っていました。伝統的な日本の絵画を見ると、竹をよく見かけます。約70年前、山では食用のタケノコをとるためにたくさんの竹を育てていました。それはおいしく、高価でした。竹は日本人の生活にとってとても大切でした。しかし、日本は外国から安い竹を輸入始めました。プラスチックの人气が高まり、竹よりもひんぱんに多くの種類の製品に使われています。加えて、竹の農家さんたちの多くは年をとり、山から竹をとってくるのが難しくなっています。今日、竹は日常生活であまり使われていません。

それで、何が起こったのでしょうか。竹は速く成長します。竹が高く成長すると、地面に日光が届きません。だから新しいタケノコが生長することが難しくなります。<sup>(a)</sup>もう1つ問題があります。雑木林の近くに竹林があれば、竹は雑木林の地下に入り込んで生長してしまいます。すると、雑木林の木の根があまり成長しません。同時に、それは木から日光を遮ってしまいます。その結果、雑木林は消えて、竹林が広がります。

急斜面にある竹林は地すべりの原因となるかもしれません。雑木林では、木の根が地下深く、そして広く成長します。土壌はしっかりと固定されるので、地すべりはあまり起きません。しかし、竹の根は違います。それらは地下で広く成長しますが、深くは成長しません。だから竹林の力は、土壌を捕らえるほど強くありません。結果として、竹林の近くで雨がたくさん降ると、ときどき地すべりが起きてしまいます。

さて、なぜ竹をもっと使うべきかを理解してもらえたでしょう。雑木林を増やすためには竹を切る必要があります。それで、<sup>(b)</sup>どのようにして竹を利用できるでしょうか。その質問に対する答えの1つがメンマです。日本のタケノコからメンマを作るためのプログラムを設定する人々がいます。<sup>(c)</sup>日本にはラーメンが好きな人が多いので、私はこれはよい考えだと思います。もっと多くのラーメン店が日本のメンマを使うことを願っています。しかし、それでは十分ではありません。メンマを作るのにタケノコを使いますが、成長した竹をもっと使わなければなりません。昔に日本人がしていたように、紙や衣類を竹から作ることができます。例えばカップや皿、スプーン、歯ブラシといった日用品も竹から作ることができます。それらのものを使えば、プラスチックは朽ちて土に還りませんが、竹は土に還るので、環境にもよいです。<sup>(d)</sup>竹をたくさん使うことで、私たちの生活はよりよくなります。

【解説】

- ① 下線部は「もう1つの問題」という意味。その内容は続く4文で説明されている。竹が生長することで雑木林の木の成長が阻害され、結果として竹林が大きくなり、雑木林が消えてしまう、ということが述べられている。
- ② 本文28～34行目に注目する。1つめの解決策として、タケノコでメンマを作ることが提案されている。そのあとに、紙や衣類、さらにはいくつかの日用品を竹で作ることが提案されている。エ「竹を土壌改良に利用すること。」は、この文章中では述べられていない。
- ③ 空所の前は竹を消費するためにメンマを作るという方法を紹介する内容。空所のあとの文から、筆者はこの方法を肯定的にとらえていることがわかる。よって、ア「日本にはラーメンが好きな人が多いので、私はこれはよい考えだと思います。」が適切。
- ④ この段落は、竹を使用することを推奨する内容となっている。下線部はその段落の最後の文なので、段落全体をまとめる文意となる。文の動詞となるのはmakesで、Usingを動名詞と考え、(make+A+B)「AをB(の状態)にする」の形を使った文だと推測できる。「たくさんの竹を使うことは私たちの生活をよりよくします。」とする。
- ⑤ ウ「たくさんの種類のプラスチック製品があるので、人々はあまり竹製品を使いません。」→本文11～12行目に、プラスチックの人气が高まり、その結果、竹が使われなくなったとある。よって、本文の内容と合う。  
オ「竹製品は土にすることができるので、地球に優しいです。」→本文34～35行目に、If we use those things, it is also good for the environment because plastic doesn't decay into soil but bamboo does。「それらのもの(＝竹製品)を使えば、プラスチックは朽ちて土に還りませんが、竹は土に還るので、環境にもよいです。」とある。このbamboo doesはbamboo decays into soilのことなので、本文の内容と合う。